

2015年度4段位昇段 ブロック講習会①

実施要領

(公社) 日本武術太極拳連盟
南関東ブロック

1. 実施内容：

- 1) 日本武術太極拳連盟（以下、日本連盟）が主催して実施する「4段位昇段中央研修会」（以下、中央研修会）の研修内容のうち、「相對練習（1）」および「3段位項目まとめ」の実技講習を、ブロック講習会で実施する。

講習会は2日間で実施し、1日目は「相對練習（1）練習要領」の講習を行なう。2日目は「ブロック講習会統一カリキュラム」の「3段重点項目まとめ」の講習を行なう。

- 2) 中央研修会を1回受講した後に、ブロック講習会を受講し、2回目の中央研修会を受講した人は、研修成果達成度評価として「4段位審査会」を受審し、4段位授与の評価を受けることができます。ブロック講習会を受講していない人は、達成度評価の対象とならない。

2. 参加対象者：

- 1) 日本連盟中央研修会に参加した人は、優先的にこのブロック講習会を受講することができる。
- 2) 前年度までに3段を取得している人は、このブロック講習会に参加申込みすることができる。ただし、参加申込者の人数が実施会場の人員収容能力を超える場合は、主管都道府県連盟は、中央講習会に参加した人の申込みを優先して受理する。それ以外の参加申込者は、受講可能な人数を抽選して受理する。

3. 実施日時・会場：

2015年 6月6日（土）～7日（日）

1日目：開場午前9時00分 受付9時30分 開講10時00分 終了17時00分

2日目：開場・受付午前9時00分 開講9時30分 終了16時30分

会場；「本部研修センター」

所在地；〒132-0025 東京都江戸川区松江 1-9-4 電話番号； 03-5879-9022

交通；同封の「会場・交通案内図」をご参照ください。

主管；埼玉県武術太極拳連盟 電話番号；048-799-2761

4. 参加費：1人 10,000円（2日間）（原則として1日のみの受講は受理しない）

7. 参加者は「4段位昇段ブロック講習会 安全注意義務確認書」を記入・捺印の上、当日持参し受付へ提出してください。

以上

会場(本部研修センター)案内

1.所在地:

〒132-0025 東京都江戸川区松江 1-9-4

2.交 通:

「東京駅」から JR 総武快速線に乗り、「新小岩駅」下車(乗車約 12 分)。

または、JR 総武中央線に乗り、「新小岩駅」下車。

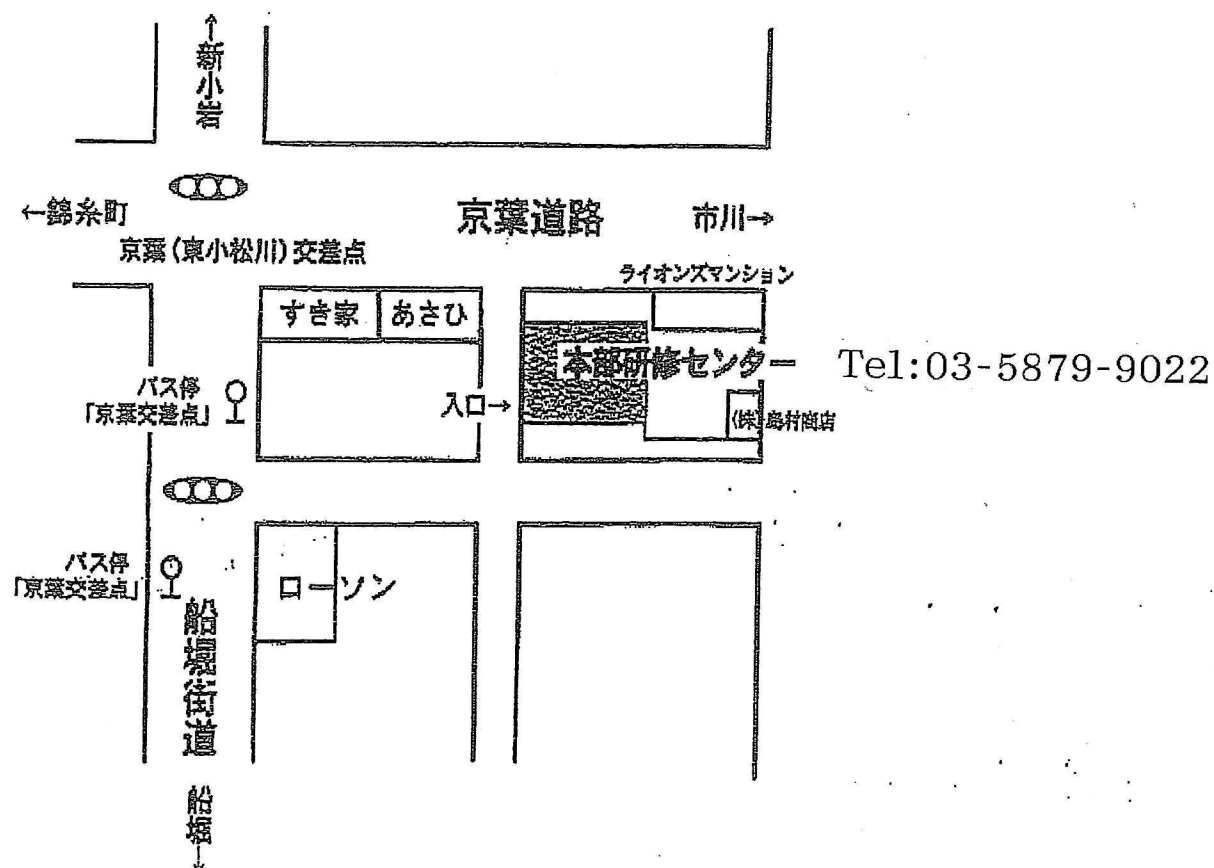
「新小岩駅」南口で、都営バス「葛西駅」行き、または「西葛西駅」行きに乗り。

バス停「京葉交差点」(バス停5つ目)で下車。徒歩2分。

都営新宿線「船堀駅」から;都営バス「新小岩」行き、または「錦糸町駅」行き乗り。

バス停「京葉交差点」で下車。徒歩2分。

会場案内図:



ブロック講習会 参加予定者名簿 (傷害保険適用事前提出用紙) 月 日 報告

下記の人が参加することを予め報告します(講習会実施5日前までに日本連盟必着)

ブロック講習会 参加者名簿 (実施報告用紙)

下記の人が参加したことを報告します(講習会実施後1週間以内日本連盟に必着) 月 日 提出

ブロック講習会 実施日程: 2015年 6月 6日 ~ 7日	実施会場名: 日本連盟本部研修センター
ブロック名: 南関東ブロック	報告者氏名: 大和久 美代子

No.	参加者 氏名	氏名ふりがな	性別	生 年 月 日	所属都道府県連盟	中央研修会参加実績の有無	備 考 欄 (参加取消し等)
1			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
2			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
3			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
4			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
5			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
6			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
7			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
8			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
9			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
10			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
11			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
12			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
13			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
14			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
15			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
16			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
17			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	
18			男・女	19 年 月 日	武術太極拳連盟	あり・なし	

受講者が18人を越える場合は、この用紙を複写し、番号を追加記入して使用して下さい。

4段位昇段ブロック講習会 安全注意義務確認書

《 当日持参 》

2015年6月 6-7日実施 : 南関東ブロック

主 管：埼玉県武術太極拳連盟

提出方法：講習会当日に会場に持参すること。

公益社団法人日本武術太極拳連盟 殿

私は、貴連盟が主催し、全国7ブロックのブロック太極拳指導員委員会が主管して開催する「4段位昇段ブロック講習会」に参加して実技研修を受けるにあたって、下記の「相對練習」参加心得と参加条件に同意し、安全管理に関して、下記の事項に同意することを確認します。

1. ブロック講習会における「相對練習」の実技研修中は、自分自身の安全にたいする注意義務を負うこと、また、研修相手に対しても、怪我を負わせないように、十分に安全に注意する義務があることに同意します。
2. 運動の性質上、十分に注意を払っても、練習中に転倒することなどもあり得ることを理解します。万一、転倒等の事故が発生し、私自身または練習相手が負傷を負い、あるいは後遺障害が発生した場合は、私自身の自己責任および当該の練習相手との共同責任において、事後処理に対処します。

住所：〒 _____		年 ____ 月 ____ 日	
		電話番号： _____	
		所属団体名： _____	
氏 名： _____	(印)	男 女	生年月日： 19 ____ 年 ____ 月 ____ 日

「相對練習」参加心得と参加条件：

1. 「相對練習」の練習方法；

24式太極拳の「攪雀尾」の4つの動作（棚、掙、擠、按）を相手と相對して練習し、聴勁と運勁を習得します。練習の基本的な方法は；

① 身体各部をゆるめて、つなぎ、足裏からの勁力を相手につたえる、②掛け手は、腕力を用いて行わず、全身各部をゆるめて協調させ、柔らかく、軽く勁力を相手に伝える。受け手の年齢、経験を考慮にいれて、勁力のつたえ方、速度、強度を加減し、調節する。③受け手は、相手の勁力を聴きとり、足裏からの弾力のある反作用を用いて後ろに退る。④「鬆＝ゆるめ」、「柔＝柔らかく」、「軽く」、を主たる方法とし、性別、年齢を問わず誰でもが、安全に、太極拳の勁力と方法を求める練習を行います。

2. 「武徳」；

お互いの安全に注意を払い、お互いが楽しみながら向上するために、社会人としての良識と、太極拳を学ぶ者としての「武徳」を備えた人に限ります。

3. 参加条件；

「安全注意義務確認書」；参加者は、ブロック講習会で行なう「相對練習」のための「安全注意義務確認書」に署名・捺印したものを提出していただきます。日本連盟とブロックは、主催・主管者として会場の安全管理に責任を有しますが、練習中の万一の事故に対しては、指導監督上の注意義務を負うことができない場合があります。参加者自身が、自分と練習相手にたいする安全注意義務を負っていただくことが何よりも必要です。これに同意し、確認する書面に署名していただきます。この書面の提出がない人は参加できません。

なお、主催者の公益社団法人日本武術太極拳連盟は、参加者全員にたいする「傷害保険」に加入して、万全を期します。

以上